



Infor LN 統計ユーザガイド

重要事項

本書に含まれる資料（あらゆる補足情報を含む）は、Inforの機密及び専有情報に相当し、かつそれを含むものです。

添付を使用するにあたり、使用者は、当該資料（当該資料のあらゆる修正、翻訳または翻案を含む）、すべての著作権、企業秘密、及びそれに関係するすべてのその他権利、権原及び利益はInforが独占所有するものであり、使用者には、別の契約（この別契約の契約条項によって、貴社の当該資料及びすべての関連する補足情報の使用が規定されます）に基づいてInforより貴社に使用許諾されたソフトウェアに関連し、またその使用を促進することのみを目的（以下、「目的」という）として、当該資料を使用するための非独占的権利以外、使用者の閲覧に基づく権利、権原及び利益（すべての修正、翻訳または翻案を含む）は付与されるものではないことを認識し、それに同意するものとします。

更に、同封の資料を使用するにあたり、使用者は、使用者が当該資料を極秘扱いで保管しなければならないこと、そして使用者の当該資料の使用は上述の「目的」に限定されることを認識し、それに同意するものとします。Inforは、本書に含まれる内容に誤りや洩れがないよう細心の注意を払っていますが、本書に含まれる内容が完全なもので、誤植やその他の誤りがなく、使用者の個別の要望を満たすことは保証しません。したがって、Inforは、本書（あらゆる補足情報を含む）の誤りまたは不備により、またはそれに関連して生じたあらゆる個人または団体に対する、あらゆる間接的または直接的損失または損害について、その誤りまたは不備が過失、事故またはその他の理由によるものであるかどうかにかかわらず、一切の責任を負わず、かつそれを放棄するものとします。

使用者の本資料の使用は、米国輸出管理法及びその他に限定しない輸出入の適用法に準拠するものとし、使用者は、本資料及びあらゆる関係資料または補足情報を当該法律に違反して、直接的または間接的に輸出または再輸出してはならず、またこれらの資料を当該法律により禁止されるいかなる目的にも使用してはなりません。

商標確認

ここに示す文字標章及び図形標章は、Infor及び/またはその関連会社ならびに子会社の商標または登録商標、あるいはその両方です。無断複製・転載を禁ず。参照されるすべての他の社名、製品名、商標名またはサービス名は各所有者の登録商標または商標です。

発行情報

文書コード	crossstatug (U9816)
リリース	10.5 (10.5)
発行日	2017 年 12 月 21 日

目次

文書情報

第1章 概要.....7

第2章 手順.....9

 統計を使用するための手順.....9

付録A 用語集.....13

索引

文書情報

この文書では、販売と調達で統計を設定して使用する手順を説明します。統計は、オーダとスケジュールの受注、回転、取消に関する詳細情報を提供します。

前提とする知識

このガイドを読む上で、LN ソフトウェアに関する詳細な知識は不要ですが、統計の処理に関する業務プロセスへの理解、および Infor LN の機能の一般知識があるがこのガイドの理解に役立ちます。

本書の概要

次の表にこのガイドの各章を示します。

章番号	章タイトル	内容
第 1 章	概要	統計の概要
第 2 章	手順	統計手順のステップ

参照

このガイドは、統計の第 1 の参照先として使用します。このガイドで説明されていない情報を調べるには、次の関連参照先の最新版を使用してください。

- 販売オーダユーザガイド U9845 JA
販売オーダ手順を理解するために使用します。
- 購買オーダユーザガイド U9824 JA
購買オーダ手順を理解するために使用します。
- 購買と販売スケジュールユーザガイド U9541 JA
購買と販売スケジュール手順を理解するために使用します。

本書の使い方

本書はオンラインヘルプのトピックを集めてまとめたものです。そのため、以下の例のようにその他のセクションへの参照が示してあります。

詳細は、「概要」を参照してください。参照セクションを見つけるには、本書の目次または巻末の索引を参照してください。

下線の付いた用語は、用語集の定義へのリンクが付いていることを示しています。本書をオンラインで表示する場合は、下線の付いた用語をクリックすると、本書の巻末にある用語集の定義に移動します。

コメント

弊社は常に文書の見直しや改善を行っていますが、この文書に関するご意見、ご要望などありましたら、documentation@infor.com にご連絡ください。

送信の際には文書番号およびタイトルを明記してください。情報が具体的であるほど迅速な対応が可能です。

Infor へのお問い合わせ

Infor 製品に関するお問い合わせは、Infor Xtreme Support ポータル www.infor.com/inforxtreme をご利用ください。

製品リリースに関する更新情報は、この Web サイトに掲載いたします。このサイトを定期的にご確認ください。

Infor ドキュメントに関するご質問・ご意見は、documentation@infor.com までご連絡くださいますようお願いいたします。

統計では、オーダやスケジュールの受注、取引高、取消を把握することができます。統計は、履歴データや実績データを統計情報に反映させるためのフォーマットやレイアウトの定義に必要な活動を管理します。ユーザ定義の統計レポートや統計画面を作成してこの情報を表示し、簡単にデータ分析を実行できます。

また、統計を使用して予算を入力することも可能です。予算は、実際販売または実際購買 (統計値) を見積販売または見積購買と比較するために使用されます。

統計を使用するための手順

会社で統計を使用するには、次の操作を実行します。

ステップ 1: 統計のマスタデータの指定

次のチェックボックスをオンにします。

1. 導入済ソフトウェア構成要素 (tccom0100s000) セッションの [購買/販売統計 (STA)]
2. 調達の購買ユーザプロファイル (tdpur0143m000) セッションの [統計をメンテナンス]
3. 販売の販売ユーザプロファイル (tdsls0139m000) セッションの [統計をメンテナンス]

ユーザプロファイル (販売) または ユーザプロファイル (購買) が指定されていない場合、ユーザには統計をメンテナンスする権限があります。

ステップ 2: 統計のレベルの指定

統計の更新時、販売、購買、および手数料/リベートの履歴が読み取られ、統計データに要約されます。要約のレベルは、統計パラメータ (tdsta0100m000) セッションで選択した統計レベルによって決まります。

パラメータで統計レベルを選択するには、まず統計レベル (tdsta0601m000) セッションでレベルを指定する必要があります。このセッションでは、[購買]、[実際の購買]、[販売]、および [実際の販売] の各レベルタイプの統計を作成または更新するレベルを指定する必要があります。統計レベル属性 (tdsta0102m000) セッションでは、これらのレベルタイプの統計レポートおよび統計概要に含める必要がある レベル属性 (フィールド) を指定できます。

[販売] レベルと [購買] レベルにより、履歴データの要約に使用される属性が決まります。したがって、ソート (ステップ 4 を参照) 用に選択可能なソート属性も、これらの統計レベルによって決まります。たとえば、販売と購買の両方にソートが指定されている場合、販売先取引先 (販売) や購買元取引先 (購買) などの販売属性や購買属性を選択できます。ただし、ソート属性として選択するには、販売のフィールドが [販売] レベルに存在し、購買のフィールドが [購買] レベルに存在する必要があります。

[実績データ] チェックボックスがオンになっている場合、[実際の販売] レベルと [実際の購買] レベルにより、統計の更新時に実績データで上書きされる履歴のフィールドが決まります (ステップ 7 を参照)。この場合、これらのレベルにリンクされている属性 (フィールド) は、履歴データからは取得されませんが、品目または取引先の実績データから取得されます。

属性がレベルにリンクされていない場合、その属性に対応する統計をメンテナンスまたは更新することはできません。この属性に関するデータは画面またはレポートから除外されます。

ステップ 3: 統計のパラメータの指定

統計レベルを指定すると、統計パラメータ (tdsta0100m000) セッションの [販売入力レベル]、[購買取引高レベル]、[実際の販売レベル] などの適切なパラメータにそのレベルをリンクできます。また、そのレベルの統計を更新する日付を指定する必要があります。

統計パラメータ (tdsta0100m000) セッションでは、以下を指定できます。

- 統計データが更新されときの親取引先データの更新方法
- 統計での営業利益率の計算方法および表示方法
- 期間番号、開始日、終了日を含め、統計で使用される年度内のさまざまな期間
- 購買値引、販売値引、リベート、手数料について、詳細な値引を記録するか
- 統計データを格納および検索するための標準の品目コード

ステップ 4: 統計のソートの指定および有効化

統計ソート (tdsta1600m000) セッションで、特定のレポートや概要の構築に使用される ソートコード を指定します。ソート用に保持する必要がある統計情報のタイプ (受注、取引高、取消) と、ソートに予算を使用するかを指定する必要があります。

このセッションから、統計ソート順序 (tdsta1101m000) セッションをメンテナンスできます。このセッションでは、統計レポートや統計概要でデータのソートに使用されるソート属性 (フィールド) を選択できます。

ソート属性を使用すると次のことが可能になります。

- 統計レベル (tdsta0601m000) セッションでの指定と統計パラメータ (tdsta0100m000) セッションでの選択に従って、選択されたレベル属性について特定の配列を割り出す
- 構築する個々の統計概要について、レベル属性を微調整する。レベル属性は、データベースからの事前選択とみなすこともできる

ソートを指定したら、レポートや概要で使用する前に有効化する必要があります。ソートは統計ソート (tdsta1600m000) セッションまたはソートの有効化 (無効化) (tdsta1200m000) セッションで直接有効化できます。

予算にソートが設定されている場合、そのソートは有効化しなくてもレポートや概要に使用できます。また、そのようなソートを無効化しても、そのソートに対応する予算データは削除されません。

ステップ 5: 予算の指定

必要に応じて、会社で 予算 を作成して、実際の結果と比較したり、企業計画で計画の基礎として使用したりできます。

有効なソート、年度、期間の予算を入力、メンテナンス、または削除するには、予算 (tdsta2603m000) セッションを使用します。ただし、これは手順の必須のステップではありません。

新しい予算を作成するには、最初にソートコードを選択します。こうすると、予算で使用可能なデータが限定されます。ソート属性は、統計ソート (tdsta1600m000) セッションで表示されるものを使用できます。

このセッションから次のことができます。

- 絶対値 (tdsta2100m000) セッションをメンテナンスする。このセッションでは、予算の詳細な数値を絶対値で作成または表示できます。
- 予算割合 (tdsta2104m000) セッションをメンテナンスする。このセッションでは、予算の詳細な数値を割合に基づいて作成または表示できます。

統計パラメータ (tdsta0100m000) セッションの [詳細値引仕様] チェックボックスがオンの場合、絶対値 (tdsta2100m000) セッションまたは予算割合 (tdsta2104m000) セッションから、値引タイプ別予算データのソート (tdsta2105m000) セッションを開始して、販売および購買の値引、リベート、および手数料の詳細値引を指定できます。

ステップ 6: 統計のレイアウトの指定

統計データを出力または表示するには、ソートコードをレイアウトコードにリンクし、データフィールドのレイアウトを統計レイアウト (tdsta1610m000) セッションで指定する必要があります。

このセッションから次のことができます。

- 統計レイアウトカラム (tdsta1114m000) セッションをメンテナンスする。このセッションでは、レポートの本体と、レポートで詳細に報告される内容を定義するカラムの内容を入力および表示できます。レイアウトコードに対してカラムの内容が定義されていない場合、統計の結果を出力または表示することはできません。
- 統計レイアウト内容 (tdsta1111m000) セッションをメンテナンスする。このセッションでは、出力されるレポートのタイプを定義できます。たとえば、1つのラインにさまざまなタイプの統計を定義したり、各ラインに一定のタイプの統計を定義したりすることが可能です。
- 統計レイアウト選択 (tdsta1112m000) セッションをメンテナンスする。このセッションでは、レポートの計算で使用および考慮されるデータを選択できます。
- 統計レイアウト出力/ページ (tdsta1113m000) セッションをメンテナンスする。このセッションでは、レポートに実際に出力されるデータを選択できます。

ステップ 7: 統計の更新

履歴データまたは実績データに基づいて統計ファイルを作成または更新するには、統計の更新 (tdsta2250m000) セッションを使用します。

完全更新を実行すると、統計は完全に更新されます。予算データを除き、現在のすべての統計データがクリアされ、新しい統計が現在の (履歴) データに基づいて作成されます。また、統計を更新するときに、前に考慮されなかった新しい (履歴) データに基づいて統計を更新することも可能です。

ステップ 8: 統計の表示/出力

レイアウトコードとソートコードの組合せに対応する統計結果を表示するには、レイアウト別ソートデータ (tdsta1615m000) セッションを使用します。

このセッションでは次のことができます。

- ソート属性データ (tdsta1501m000) セッションで、レイアウトコードとソートコードの組合せにリンクされているソート属性 (フィールド) のデータを表示する

- レイアウト/ソート別数字 (tdsta2500m000) セッションで、レイアウトコードとソートコードの組合せに対応する統計結果を絶対値で表示する表示される数値は統計のタイプによって異なります。
- レイアウト/ソート別数字 (tdsta2500m000) セッションで、レイアウトコードとソートコードの組合せに対応する統計結果を絶対値で表示する (統計レイアウト (tdsta1610m000) セッションの [カラム] タブに入力したカラムにのみ)
- 統計結果をグラフで表示する

ステップ 9: 統計の出力

統計結果を出力するには、統計の出力 (tdsta2400m000) セッションを使用します。

このセッションでは次のことができます。

- 統計レイアウト選択 (tdsta1112m000) セッションで、レポートの計算で使用および考慮されるデータを表示およびメンテナンスする
- 統計レイアウト出力/ページ (tdsta1113m000) セッションで、レポートに出力するデータを表示およびメンテナンスする

ステップ 10: 統計のアーカイブおよび削除

統計をアーカイブファイルに転送したり、統計を削除したりするには、統計のアーカイブ/削除 (tdsta2250m100) セッションを使用します。

アーカイブする統計と予算は、統計パラメータ (tdsta0100m000) セッションの [アーカイブ会社] フィールドで指定した会社番号の下に表示できます。

予算

予算販売数値、予測販売数値、予算購買数値、予測購買数値など、選択されたソートに対する期間ごとの予算数量または予算金額が組み込まれた計画

レイアウトコード

用紙サイズ、フォント、データの範囲、カラム見出し、データなど、レポートのレイアウトプロパティの識別コードと記述

レベル属性

統計概要のために情報を更新および確保しておくためのデータフィールド。統計情報を事前選択するのと同様です。後からソートによって微調整可能です。

ソートコード

ある順序でグループ化された一連のデータフィールドを識別するコードと記述。これらのデータフィールドは、統計レポートおよび統計表示で使用されます。レポートまたは表示が生成されるときは、これらのフィールドにデータベースからのデータが入力され、ソートコードで定義されている順序に従ってレポートまたは表示されます。

ユーザプロファイル (販売)

ユーザによって記録されるデフォルトデータで、販売見積、販売契約、販売オーダー、および販売スケジュールの作成に影響します。このデータは、オーダー入力方法、オーダー入力時のデフォルト値などを決定します。

ユーザプロファイル (購買)

ユーザによって記録されるデフォルトデータで、購買要求、見積依頼、購買契約、購買オーダー、購買スケジュール、購買発行、コールオフ、および承認ルールの作成に影響します。このデータは、オーダー入力方法、オーダー入力時のデフォルト値などを決定します。

索引

予算, 13
レイアウトコード, 13
レベル属性, 13
ソートコード, 13
ユーザプロフィール (販売), 13
ユーザプロフィール (購買), 13
